

# たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 令和元年12月6日(金)
- ◆ 諏訪市立中洲小学校

## 本となかよし旬間終わる！

今日で本となかよし旬間が終わります。学校では前号でお伝えしたような内容で読書の幅が広がるよう活動を行ってきましたが、ご家庭ではいかがだったでしょうか。毎日読書をするというのは大変ですが、この旬間をきっかけに読書の幅を広げ、毎日少しでも本に親しむ時間をもてたらと思います。諏訪市は「みんなで本を読む日」にも力を入れています。ご家庭でもぜひ本を読む時間をつくってみてください。



◇とってもいい雰囲気のパア交流読書◇

## ★ ☆ ★ お話会、最高でした！！ ★ ☆ ★

さて、最終日は先生方による読み聞かせでした。児童にはどの先生が読んでくれるのかは内緒にしてありました。お子さんに、どの先生がどんな本を読んでもらったのかをぜひ聞いてみてくださいね。

火曜日は、PTA親子文庫&ボランティアわくわく文庫の皆さんによるお話会でした。昨年までの様子を聞いてはいたものの、想像以上に素晴らしかったです(感動)！！パネルシアターあり、ペープサートあり、マジックショーあり、映像を見ながらの朗読あり、小咄こぼなしあり・・・あっという間の1時間。いつもの集会室(4階)が全く違う空間になっていました。それぞれのお話で工夫が凝らされており、前を向いて聞いた(見た)かと思うと今度は後ろを向いてペープサート、次は横でOHP・・・次から次へと子ども達が夢中になって聞ける演出が見事でした。計画・準備し、練習を重ねて心に残る時間を過ごさせていただいたことに感謝です。お話会が始まった当時から携わってくださっている方々もいて、本当にありがたいことだなあと感じました。みんな、とっても楽しかったね！



お話会をやってくくださった皆さん、本当に素敵な時間をありがとうございました。

# 30日(土) 中洲クラブ・1日(日) 諏訪大社上社注連縄奉献しめなわ

中洲クラブの収穫祭が土曜日に行われました。はじめの会では50人位だった子ども達が、だんだん



に増え、食べる頃には何人いたのかな？スタッフの方、保護者の方や職員を合わせれば100人を越える盛大な収穫祭でした。

(詳しくは中洲クラブだよりをご覧ください。)

私の実家はずっと家で餅つきをしていたのでそれが当たり前のように感じていましたが、今思うと幸せなことだったなあと思います。久しぶりに手返しをやり、翌日は筋肉痛でした。子ども達の嬉しそうな笑顔が嬉しい日でした。指導して下さいました地域の方々、お手伝いして下さった保護者の皆様に感謝です。



100人を越える収穫際！

上社の注連縄奉納はもちろん初めて参加しましたが、十五夜奉納

相撲に続き、伝統を守っている行事の様子に感動しました。それぞれの鳥居に合った注連縄を作り、足場を組んで付け替える所まで、見事な協力体制でした。また一つ、地域の財産を知る機会をいただきありがたかったです。



使う縄をまず並べて準備。何本もの縄を合わせ、たくさんの人や道具を使って太い注連縄にしていきます。



とちのきてづくりやさん



めあてや、どんなふうにするかをしっかり話し合っ準備。

4日(水)には、とちのき学級の皆さんが、手作りやさんを開いてくれました。心をこめて作り、一生懸命売ってくれた姿に大きな成長を感じました。本当は全部買ってあげたかったのに、みんなごめんね。次のお店に向けて、また協力して頑張っね！



◇私が購入した商品です◇

さみしいなあ・・・

校長室の掃除は6年生がやってくれています。最初は1組、次に3組、今週からは2組になりました。3組さんの校長室掃除最終週、担当の子達が「あと何日小学校に来られるんだ？」「100日位じゃない？」「100日もないでしょ?!」という会話をしていたので、計算してみることにしました。その時点での11月の残りは5日。12月は19日。1月は17日。2月は18日。3月は15日。・・・「あと〇日しかない。」ではなく、「あと〇日もある！」という気持ちで、小学校生活の残りを楽しんでほしいと思います。